

慶應義塾研究連携推進フェア 2017

開催日 : 2017年3月6日(月) 13:00~15:30 ※開場 12:30

会場 : 三田キャンパス 東館6階 G-SEC Lab

研究連携推進本部では研究の入口から出口まで、本学の研究者の個々の独創的な研究が、やがては分野を超えた融合研究や新しい研究領域の創出につながるように、有機的な研究連携を戦略的に推進できる体制作りを目指しています。

今回は、塾内研究助成制度や昨年11月に設立された慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート(KGRI)における研究成果報告に加えて、文部科学省研究大学強化促進事業における取り組みの中間報告を行います。

プログラム(予定) ※講演内容、時間は、変更となる場合があります。

| | | | |
|-------------|--|---------------|--------|
| 13:00~13:05 | 開会挨拶 | 常任理事 | 真壁 利明 |
| 13:05~14:05 | 【塾内助成(次世代研究プロジェクト推進プログラム)成果報告】 | | |
| | ✕ 「異なる時期の虚血が脳の発達に及ぼす影響の多層的アプローチによる解明と治療戦略構築」 | | |
| | <ミニ COE 型> | 医学部専任講師 | 久保 健一郎 |
| | ✕ 「『からだの進化、こころの遺伝』を生み出す神経機構の文理融合研究」 | | |
| | <ミニ COE 型> | 理工学部准教授 | 牛場 潤一 |
| | ✕ 「大学院における新たな文理融合型教育研究の確立に向けた基礎研究」 | | |
| | <基礎学術研究型> | 経済学部教授 | 駒村 康平 |
| 14:05~14:50 | 【慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート(KGRI)研究成果報告】 | | |
| 14:05~14:20 | ✕ 「Beyond IoT: すべてがつながる社会創造へ向けて」 | | |
| | <創造クラスター> | メディアデザイン研究科教授 | 砂原 秀樹 |
| 14:20~14:35 | ✕ 「危機管理行政ユニットの研究成果と研究連携について」 | | |
| | <安全クラスター> | 法学研究科研究員 | 小田 勇樹 |
| 14:35~14:50 | ✕ 「ニコチンアミド・モノヌクレオチド(NMN)を用いたヒトにおける抗加齢医療の試み」 | | |
| | <長寿クラスター> | 医学部教授 | 伊藤 裕 |
| | | <休憩> | |
| 14:55~15:25 | 【文部科学省研究大学強化促進事業中間報告】 | | |
| | ✕ 「慶應型 URA への取り組み」 | | |
| | | 学術研究支援部課長 | 杉山 雄 |
| 15:25~15:30 | 閉会挨拶 | 研究連携推進本部長 | 小川 克彦 |

参加費 : 無料

対象 : 慶應義塾大学の教職員(学生也可)

申込方法 : 当日参加も歓迎いたしますが、準備の都合上、事前申込にご協力をお願いします。

rca-staff@adst.keio.ac.jp まで、メールでお申込ください。

主催 / 慶應義塾大学 研究連携推進本部
 お問合せ / 慶應義塾 学術研究支援部(研究連携推進本部担当)
 電話: 03-5427-1678 (内線: 25804)

